



No.136

## 巻頭言

## 2024年 謹賀新年

岡山県作業療法士会  
会長 西出 康晴



新しい年を迎え、ご挨拶を申し上げます。

岡山県作業療法士会会員の皆様にとって、2024年  
が健康で幸福な1年になることを心から祈念申し上げ  
ます。平素から県士会活動にご協力をいただいで  
おります会員、賛助会員、関係諸団体の皆様にご心よ  
り感謝申し上げますとともに、本年も引き続きご支  
援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2023年は新型コロナウイルス感染症が5類へ移行  
し、ようやく以前のような活動をとりもどしてきた  
1年であったかと思えます。県士会事業のほとんどが  
Zoomを用いていましたが、2023年度新人歓迎研修  
会では、数年ぶりの対面での歓迎研修となり、多く  
の新人作業療法士を直接、県士会に迎えることがで  
きました。また、あらためて対面での人の交流やコ  
ミュニケーションの有用性を感じられる最高の機会  
でした。多くの活動が、以前の活動に戻りつつあり  
ます。これまで制約を受け、十分なことができず、  
歯がゆい思いをしたことをこれからしっかりと行え  
るようになると思えます。しかしながら、この数年  
で経験したWEB（オンライン）によるコミュニケー  
ションについては、時と場合、その特性をふまえて、  
活用し続けることも必要かと思えます。より多  
面的に、多角的に事業活動を考える幅として蓄積で  
きればと思えます。

さて、昨年をいくつか振り返ってみると、例年通  
り、多くの事業を計画的に実行してきました。「県  
士会の支部制の導入」の準備も整いつつあります。  
まずは身近なところで県士会事業に参加いただける  
よう、積極的なご参加を期待しています。

医療従事者の処遇改善については、自由民主党岡  
山県議会、公明党岡山本部にて、岡山県作業療法士  
連盟のご尽力のもと要望事項をしっかりとお伝えす  
ることができました。岡山県地域包括ケアシステム  
学会学術大会の開催については、理学療法士会・言  
語聴覚士会と協働し、盛会のうちに終えることがで  
きました。学術的にも実践的にも準備・経験を高め  
る機会になったと思えます。

2023年から2024年へ、引き続き多くの事業を継  
続していきます。これまで、ご協力いただいた多く  
の方に感謝申し上げますとともに、引き続きお力添え  
をお願いしたいと思います。そして、願わくは、身  
近な会員を一人でも多く、県士会事業に直接、触れ  
ていただけるよう、身近な声かけ等のご協力をいた  
だきたいと思えます。

2024年は辰年ですが、甲辰（きのえたつ）の年と  
のことです。陰陽五行説によれば、「甲」とは草木  
の成長を表す意味があり、植物の成長と同様に勢い  
を増していくという意味があるそうです。岡山県の  
作業療法/作業療法士がこれまでに積み重ねてきた  
努力が成果として実を結ぶ、飛躍の年になること  
を、大いに期待したいと思います。今後、さらに人  
の交流が多くなり、新たな技術が広まっていくもの  
と予想します。AIやロボット、作業療法の現場でも、  
その活用がすでに始まっています。大きな波とし  
て作業療法の現場に変化を与えてくれるかもしれ  
ません。我々の未来には、ワクワクするような瞬間  
がまっているはずで。会員の皆さんとその瞬間を  
体験したいと思います。

第36回

# 岡山県作業療法学会

作業療法の「今」「未来」に向かって～ADL、地域社会でできること～

2024 / 2 / 11 (Sun)  
現地開催 (対面のみ)



川崎医療福祉大学

学会長：青井 健 副学会長：西 悠太 実行委員長：酒井 英顕

基調講演：山本 伸一 氏 (一社) 日本作業療法士協会 会長

教育講演：元廣 惇 氏 (株) Canvas 代表取締役

## 機器展示・出展企業様

愛媛ケア・アシスト

(株) オアシスジャパン

オージー技研 (株)

(株) テクリコ

(株) エナジーフロント

橋本義肢製作 (株)

(50音順・敬称略)

この度は、演題募集に沢山のご応募を頂きましてありがとうございました。  
今学会は、4年ぶりとなる対面開催となります。学会テーマのキーワードである「今」に対して、臨床ですぐに役立つ実技講演や、「上肢機能・食事・更衣・立ち上がり」のミニレクチャー、機器展示など対面ならではの体験ができるよう企画をしております。「未来」には、基調講演、教育講演を通してこれからの作業療法に関する政策、作業療法士としての働き方、キャリア形成に向けてのご講演を頂きます。

そして、学生からベテランまでそれぞれの専門分野の領域を越えた、人々との繋がりができることに重点を置いて開催準備を進めて参ります。

現地へご参加頂き、皆様のお目にかかれることを心待ちにしております。

## M TDLP普及推進委員会

### 第2回MTDLP事例検討会

日時：令和6年1月28日（日）

9：30～最大12：45

発表12名・聴講24名募集します！

開催方法：ZoomによるWeb開催



## 現 職者共通研修

### 第3回現職者共通研修

日時：令和6年2月4日（日）受付8：30～

場所：川崎リハビリテーション学院

①保健・医療・福祉と地域支援 岸本直子氏

②職業倫理 山下徹郎氏

③事例報告会（事例検討・事例報告）

開催方法：対面

\*事例報告会につきましては申し込みにご注意ください。

## 介 護支援専門員と作業療法士の合同研修会

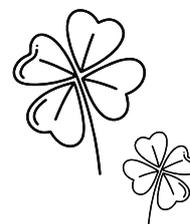
『生活行為向上の為に訪問リハビリテーションを活用しよう ～応用編～』

日時：令和6年2月22日（木）13時00分～15時00分

定員：制限なし

開催方法：ZoomによるWeb開催

参加費：無料



## 医 療と地域を繋ぐ移動支援

『教習所利用の際の「同意書」と「岡山県版 連携シート」の使用方法とポイント』

日時：第1回：令和6年2月27日（火）19時30分～21時00分

第2回：令和6年3月13日（水）19時30分～21時00分

第3回：令和6年3月25日（月）19時30分～21時00分

定員：50名

開催方法：ZoomによるWeb開催

参加費：無料



## 新 人歓迎研修会について

来年度の新人歓迎研修会は、感染状況に応じてではありますが、対面式で研修会のみならず懇親会も含めた開催ができるように企画していきたいと考えています。これから、具体的な内容については検討していきたいと思っていますので、要望等ございましたら、是非ご意見をお聞かせください。

会員の親睦を深められる歓迎会にしましょう！

日時：2024年6月2日（日）9：00～

場所：ピュアリティまきび



### 学術部精神障害部門

## 『精神障害領域の事例検討会』

9月10日、『精神障害領域の事例検討会』をテーマとし、3名の方に事例を提供して頂き、久しぶりに対面形式で実施しました。事例のテーマは『長期入院の方への作業療法』『発達障害を呈する方への作業療法』『精神科デイケアにおける就労支援』とし、事例共有を全体で行った後は、グループに分かれて検討を行いました。



私は『デイケアでの就労支援』のグループに入らせて頂きました。参加者それぞれ働く領域は異なりましたが、就労支援はどの領域でも取り組んでおり、皆に共通するテーマであったため活発な意見交換がされました（もちろん、他の2グループに関しても活発な議論はされており、時間が足りなくなるほど盛り上がっていました）。グループワークの後には、それぞれ話し合われた内容の発表が行われたのですが、『対象者の理解』『（周囲から見ると不適応な行動であっても）対象者がしている作業には意味がある』『対象者が希望する作業に焦点を当てる』ことができているかが共



通していたように感じました。日々、意識しようとしている視点ですが、つい意識が薄れてしまっていた視点でもありました。今回の研修に参加させていただく中で改めてそれらの意識を高める必要性を感じました。また、久しぶりの対面研修であったことは参加者の活性化に良い影響を及ぼしていたのではないかと感じています。研修会が終了した後も、会場に残って意見交換されており、他施設のOTに聞きたいけれどなかなか聞けなかったことも質問されているようでした。

今後も日々の臨床に活かせる研修内容にすること、県内の作業療法が活性化する取り組みをしていきたいと思えます。みなさまのご参加をお待ちしています。よろしくお願いいたします。

学術部精神障害部門 岡山県精神科医療センター 片尾勇人

### 子ども地域支援委員会

## 第1回子ども地域支援委員会研修会

2023年9月22日に中島英彦先生（倉敷市役所子育て支援課）による「放課後児童クラブを訪問する際に必要な作業療法士の知識と技術」をテーマに研修会を開催いたしました。県士会会員以外に、他県士会員や学生にも参加いただきました。倉敷市の学童保育の現状や具体的な環境設定の方法などを知ることができ、放課後児童クラブへの訪問に活かせる内容でした。

#### ○参加者より

『放課後児童クラブでの作業療法士としての関わりの目的を、改めて心に留めて次回の訪問に取り組みたいと思いました。私たちはあくまで訪問の数時間しか見ていない中なので、「指導する」というスタンスにならないように、「一緒に考える」という目的で取り組むことが大切だと学びました。』

村上恵理（津山中央病院）

## 第2回子ども地域支援委員会研修会

2023年11月24日に『放課後児童クラブ-作業療法士連携事業 放課後児童支援員との事例相談会（座談会）』をテーマに研修会を行いました。参加人数は20名（県士会員11名、放課後児童支援員9名）でした。

#### ○放課後児童支援員の感想

- ・ いろんな考え方やアイデアを伺うことができ、とても有意義な時間だった。
- ・ 今まで気づかなかった視点を御得て支援の幅が広がり、大変貴重な時間を過ごせた。
- ・ 沢山質問させて頂きありがたかった。いろんな視点や意見、アイデアが聞けて良かった。

#### ○OTの感想

- ・ 作業療法士や支援員の先生方の工夫をしながらの関わり方について良い学びとなった。
- ・ 支援員同士で日々の実践を共有しあうことや他のOTのお話をお聞きできてとても学びになった。
- ・ ざっくばらんにクラブの先生方と、子どもの様子や支援方法についてうまくいったなどを聞くことが出来ると感じた。



2グループに分かれて座談会形式で事例の検討をしました。3～4事例について話し合うことができ、気楽な感じでお互いにさまざまな支援方法について意見交換できたように感じました。放課後児童支援員にとっても、作業療法士にとっても学びの多い内容だったと思います。

子ども地域支援委員会 委員長 森川芳彦（川崎リハビリテーション学院）

## 広報部 アピール部門

### 元気が一番！展&食育展（玉野市） 岡山県作業療法士会ブース出展

ショッピングモールメルカにて10月28日・29日、岡山県作業療法士会ブースを出展しました。ご来場される方は、買い物途中にイベントによって行かれる家族連れや高齢者が中心でした。福祉イベントへの参加を目的に来られる方が少なく、作業療法についても予備知識のない方が多い印象でした。

展示中心のブースで体験コーナーは設けませんでした。作業療法に対する印象付けを強くするためにも、来年以降は可能であれば体験コーナーを設けることも検討したいと感じました。



広報部 副部長 アピール部門 谷 有人（旭テクノプラント株式会社）

## 事業部移動支援班

### 教習所における高次脳機能障がい者の実車評価 岡山県作業療法士協会・岡山県指定自動車教習所協会による合同研修会

令和5年11月9日に「教習所における高次脳機能障がい者の実車評価」と題しまして、（一社）指定自動車教習所協会との合同研修会を行いました。岡山県下の各校所から16名の教習指導員、作業療法士2名の方に参加していただきました。

本研修会では、岡山県下で高次脳機能障がい者への支援の標準化を図ることを目的に、実技講習をメインに知識と経験の共有を図りました。内容としては、岡山県運転免許センター職員には「障がい者における法律について」、作業療法士には、「高次脳機能障害の基礎知識」および「高次脳機能検査の体験」、医療機関と連携している2名の教習指導員・改造部品業者には、実際の教習車両や改造車両を使用し「高次脳機能障がい者の実車講習における実技」および「改造車両の実体験や注意点」についてご講演いただきました。研修会後のアンケートでは、障がい者への運転支援に対して前向きな意見も多く、今後もこういった研修会を開催して欲しいと意見を頂きました。



実車講習



検査体験

今回、若い教習指導員も多く、座学や実技を通じて「興味がある」、「これからの分野」として、活発な意見交換が行われている場面がとても印象的でした。

今回の研修では、免許センター職員、作業療法士、教習所職員、改造業者との連携強化やより良い運転支援をするための知識や体験を共有するための発展的な場となったと感じました。

事業部移動支援班 堀内 祐樹（さとう記念病院）

## 学術誌編集部門

### 「作業療法おかやま 33 巻」発行

1月に学術誌「作業療法おかやま33巻」が発行されました。今回の特集テーマは「作業療法部門の組織づくりと人材マネジメントを考える」です。近年、作業療法士の活躍が期待されるフィールドは多岐に拡がりつつありますが、現状は若い方が多く、充実した卒後教育の整備が組織に求められています。また、女性の割合も多いため、長時間労働の是正や多様な働き方の改革が推進されています。このように、作業療法部門管理者には、働きやすい環境づくりといった職場管理や人材育成が求められています。そこで、岡山県下の作業療法に携わる病院・施設の各立場（部門長、中間職、グループリーダー、プリセプター）の方々に、運営上の工夫、今後の課題を踏まえた組織づくりと人材マネジメントの実際について執筆いただきました。非常に興味深く、参考になる内容となっていますので、是非ご覧ください。また、学術誌編集部門では、第34巻の投稿論文を募集しています。日々の研究や臨床での取り組みを論文にまとめてみませんか？

学術誌編集部門では、学術的取り組みへの相談にも応えていきたいと思っています。悩まれている方は、是非ご相談ください。



学術部 学術誌編集部門 大野宏明（川崎医療福祉大学）

## 届けよう！ 私たちの思い

公明党政策要望懇談会（令和5年10月4日）、自民党各種団体懇談会（令和5年11月15日）に出席して、私たち作業療法士の思いを伝えてきました。

はじめに、出席されている議員と名刺交換や自己紹介を行い、西出会長より作業療法についての説明や、作業療法/作業療法士を取り巻く現状について報告を行いました。また、以下について要望を行いました。

- ①リハ職の処遇改善について
- ②保育・学校現場での連携支援に対する情報提供料の算定について
- ③生活機能向上連携加算の対象範囲の拡充について
- ④外来での精神科作業療法の拡大について
- ⑤訪問看護ステーションにおける人員比率に伴うリハ職の活動規制について

多くの議員の先生方は、作業療法士や作業療法について理解が浅いと思われましたが、私たちの現状について知っていただく機会となりました。また、『しっかりと国政の場へ伝えていく』との言葉を頂くことができました。

国民のみなさまへ作業療法を永続的に実施することができるように、このような機会を通して継続的に要望していくことが重要になると感じました。私たちの取り巻く状況がより良くなるよう、今後も取り組んでいきたいと思えます。



西出会長から説明と要望



要望書提出

副会長 大月 博（アール・ケア）

## 県士会の魅力 動画作成

第35回岡山県作業療法学会シンポジウムに登壇された片岡先生、長野先生にご協力いただき、岡山県作業療法士会の魅力について動画を作成しました。

動画の収録はアークリードさん（当会賛助会員）のスタジオで行い、県士会で得たものや魅力、作業療法士としての成長などについて語っていただきました。ぜひご覧ください。



スタジオでの収録場面

岡山県作業療法士会の活動が若手作業療法士の私に与えた影響  
～様々な研修会に参加して得られたこと～

済生会吉備病院 長野早紀

<https://www.youtube.com/watch?v=QhSLPljwF34>



発達領域で働く私に大きな影響を与えてくれた岡山県作業療法士会  
～就職時、知識と経験不足で悩みながら

取り組んでいた作業療法士の物語～

一般社団法人Lycka till 片岡紗弓

<https://www.youtube.com/watch?v=b1zAiw4J0Ak>



# 私の二刀流

このコーナーでは、会員の作業療法の取り組みや、私生活で取り組んでいること、熱中していること、得意技などを紹介いたします。日々頑張っている会員の取り組みを知り、皆さんの活力にして頂きたいと思います。

水島柚月さん 女性 20歳代 所属：真庭市役所

今回執筆のお話を頂き、驚きと共にありがたさを感じています。初めに自己紹介からしたいと思います。私は作業療法士として、2年間リハビリテーション病院で働きました。その後、放課後児童クラブの支援員として勤務し、現在は、再び作業療法士として真庭市役所の高齢者支援課で働いています。役場の仕事では病院勤務中に培った知識に加え、その他にも求められることが多く、てんやわんやになりつつも住民の方とお話することでパワーをもらいながら頑張っています。放課後児童クラブでの経験も、とても役に立っています。



児童クラブで勤務している期間に、発達支援について興味を持ち県士会での勉強会に参加しはじめました。昨年度は放課後児童クラブに育成OTとしていかせていただき、指導OTの方の視点や、支援員の方への伝え方など勉強をさせていただきました。いつか、高齢の方に加え、子ども達やその保護者の方、保育士さんや支援員さんの力になれたり、応援したりできるOTになればと思っています。

そして、私の二刀流という事でプライベートの話を少しお話ししたいと思います。私の趣味は読書です。きっかけは、高校時代の友人が読書好きだったことでした。もともと恋愛小説好きだったのですが、明治、大正など昔の小説を読み始めたら、とても面白くすっかりはまってしまいました。特に好きな作家は宮沢賢治です。大人になって読むとまた違う解釈ができてとても面白いです。また、読書から派生して、史跡巡りにも行くようになりました。最近では、司馬遼太郎の「燃えよ剣」という小説で土方歳三にはまり、京都旅を楽しみました。現在、平家物語にはまっているので、出てくる史跡には一通り行ってみたいと考え再び京都旅行を計画中です。そんな、趣味の時間を通し、日常とは違う世界にいざなわれることで息抜きをしています。



仕事を続けるためには、ワーク・ライフバランスがとても大切だと思います。特に、「推し活」はおすすりめですので、皆さんもぜひやってみてもらえたらと思います。



岡山県作業療法士会の皆様、はじめまして、サウサンプトン大学（英国）の末吉 徹と申します。私は2013年に川崎医療福祉大学を卒業し、川崎医科大学付属病院に入職、3年間の急性期での臨床経験後、2016年にトロント（カナダ）に単身渡航し、その後、ウェリントン（ニュージーランド）、東京、そしてイギリス（修士課程）と20代後半は地球を転々としてきました。現在にご縁がありサウサンプトン大学（ロンドンから電車で1時間くらい離れた街にあります）の博士課程で小児義手の研究に従事しています。普段は自分の研究プロジェクト（小児義手の評価開発）、教育（イギリスのOT学科と義肢装具学科への講義）を中心に従事しています。この記事では、イギリスにいる私のDoctoral researcherとしての1日を紹介していきます。



<平日の流れ>

7:00 起床 8:00 家でMorning Teaとメールのチェック

急なスケジュールの変更などがないかを確認しながら、今日のTo doリストを作ります。

病院勤務時と違い、自分の研究が進んでいけば、スケジュールは完全に自分次第です。実験などがなければ大学に出勤する必要もありません。朝に働こうが、夜に働こうが、カフェで働こうが、自分の研究室で働こうが問題ありません。なので、自分のスケジュールをしっかりと管理することがとても大切です。

#### 9:00 ジムでワークアウト

この日は友達と一緒にジムに行きました。近況報告をしたり、研究の話をしたりしながら楽しく運動しています。友人の研究プロジェクトはAIを物理学に応用するという内容なのですが、いつか私の義手研究とAIをコラボさせたいねと夢を膨らませたりしています。研究者の1日は座っていることが多いのでトレーニングはとても大事です。週に4-5回はトレーニングをするようにしています。この日は上肢を中心にトレーニングしました。



#### 10:00 大学へ出勤



大体10時くらいには自分のオフィスにすることが多いです。自分のプロジェクトチームは自分以外、全員イギリス人ですが、同じオフィスの仲間はカナダ人、スペイン人、マレーシア人など多国籍です。School of Health Sciencesの博士課程には社会学者、医療データサイエンティスト、診療看護師、研究看護師、医師、心理師、PT、OT、公衆衛生学者などが主に在籍しています。日々、色々なところから色々な情報が飛び込んできてとても面白い環境です。サウサンプトン大学は医療系学科に強く、大学世界ランクでは看護学科は世界5位、PT学科は英国1位、OT学科は英国3位と優秀な成果を出している大学です。

#### 10:30 カフェテリアで朝食 / 他のDoctoral researchers と情報交換

イギリスは物価高騰がここ数年激しく、院生研究者のために毎金曜日の朝はEnglishブレックファーストを£2 (大体300円くらい)で、大学が提供しています。ビーンズ on トーストはイギリスの代表的なトーストの食べ方です。ここで、他の研究者とトレーニングコースや学会などいろいろな情報を交換します。



ビーンズ on トースト

#### 11:00 CDTミーティング

私はEPSRC Centre of Doctoral Training in Prosthetics and Orthotics (CDT in P&O) という4大学複合研究グループに所属しています。この研究グループは義肢装具分野での名門4校で構成されています。この日は、所属の研究者のみで行われた小さな会議でした。このCDTにDoctoral researcherとして採用されることで、学費は全て免除、生活費もいただきながら博士課程にいらることが出来ます。(私の4年間の研究支援額は日本円で2500万円を超えます。) CDTに採用されることはイギリスで研究者になるための一つの登竜門と言われおり、CDT in P&Oの主な目的は“世界の義肢装具界を引っ張っていきける若手研究者を育成”することです。CDT in P&Oでは9割以上は工学系の研究者で構成されていて、私のような医療系研究者は少ないため、「Toruは医療者・OTとしてどう思う？」と医療の視点からの意見を求められることも多くあります。そして、私は東アジア人として初めてメンバーに採用されたので、アジア人としての意見も求められます。ここで得られる学術そして企業とのコネクションは世界トップクラスです。世界の義肢装具研究の第一線にいることの楽しさと大変さを日々感じています。



CDT所属の教授と工学部の博士課程仲間

こんな感じで私の午前中は過ぎていきます。次号(春号)では午後のスケジュールをご紹介します。

## 理事会報告

### 2023年度第3回理事会抄録

日時:2023年8月17日(木) 19:00~21:00 場所:岡山県作業療法士会事務局 ZoomシステムによるWeb会議

○全会員数 1147名 入会 29名 退会 22名 8月7日現在

#### 審議事項

##### ◎事務局

・派遣依頼(1件)

日本作業療法士協会より令和5年度地域保健総合推進事業への派遣依頼 →承認

・後援依頼(3件)

水島地域環境再生財団主催「地域で取り組むCOPD対策医療従

事者向け講習会」、NPO法人岡山県精神障害者家族会連合会主催「第15回心のふれあい講演会」、日本精神障害者リハビリテーション学会 →すべて承認

##### ◎学術部

○新人歓迎研修会

・2024年度新人歓迎研修会について →継続審議

○学会準備サポート委員会

・第36回岡山県作業療法学会、機器展示にあたって会員に臨床

で付き合いのある業者を紹介してもらい、その業者に学会運営から企業にアプローチしてもよいか。 →承認  
・広報チラシの会員への発送について、2回郵送してもよいか。  
→承認  
・広報ツールとして、学会独自のツイッターを開設したい →承認  
・学会終了後、企業展示参加企業の広告動画を一定期間IPに掲載したい。 →承認

#### ◎地域包括ケア推進委員会

##### ○班活動

・現在ある岡山県下27市町村のOT代表者のLINEグループで、今後、各市町村OT2名体制とし、情報交換や地域の人材発掘に活かしたい。その際、理事にもご協力いただきたい。 →承認。

##### ○第7回岡山県地域包括ケアシステム学会

・28演題集まり、4セッションに分けてその一つの座長を県士会から1名選出する。 →承認

##### ○3委員会合同委員会

・情報をDropboxで管理していたが、Googleドライブに変更して管理を実施したい。 →承認

#### ◎訪問リハビリテーション振興委員会

・第14回訪問リハ地域リーダー会議の参加について →承認

#### ◎広報部

##### ○ニュース発行部門

・LINE運用に関するアンケート結果を踏まえての今後の対応として、医療保険・介護保険等の情報をLINEにて情報発信していく。 →承認

・研修会割引制度について →再審議

・県士会シンポジウム動画作成について、アークリードに依頼し作成していく。 →承認

##### ○OTアピール部門

・同意書・撤回書について、完成した現在の書式で運用を開始してよいか。 →承認

・山陽新聞広告記事の内容・構成について、現在各記事の作成を進行中。 →再審議 メールで検討を継続し、記事の作成を進める。

・9/25山陽新聞広告記事内のOTフェスタ（公開講座）の案内について、例年通り案内を掲載するか →承認。原稿締め切りまでで決定している内容を掲載する。

#### ◎福利部

・会員からの要望を受け、ゴルフコンペを企画・検討中。県士会福利事業としての実施が適切かどうか。 →非承認。種目が「ゴルフ」であり、県士会事業として行うには参加者が限定されてしまうため、県士会は「後援」としたうえで、有志で主催・開催することとして参加者を募り、施設代表者メールにて案内をする。

#### ◎事業部

・（一社）岡山県指定自動車教習所協会との合同研修会について、マスコミ各社に研修会の案内を送り、マスコミの反応があれば取材を受けたい。 →承認

#### 報告事項

##### ◎会長

・昨今、精神科病院における対象者、患者への虐待の問題が報道されており、協会からも情報発信がされている。この状況を受け、県内の精神科病院で働く作業療法士を取り巻く状況について情報収集をおこなったところ、現状で作業療法士が困難な状況に置かれているような事案は聞かれていない。継続して情報収集は行っていく。また、精神科病院に限らず、すべての作業療法士が注意を払うべき案件であると認識し、理事会での情報共有を行った。情報等あればいつでも連絡をいただきたい。また、あわせて理事の意見があれば、連絡をお願いしたい。

#### ◎事務局

・講師謝金について、会社（法人）として講師を受諾された場合の対応については、源泉徴収の処理が不要であり、謝金が5万円を超えた場合もマイナンバーの提出は不要となるため、会社経営者へ依頼をする場合は確認をとる。

・岡山県介護保険関連団体協議会 総会（代理参加）

・2024年度事業計画と予算については、11月26日（日）締め切り。

・岡山県災害時公衆衛生活動より担当者の確認。大月副会長（災害担当理事）で返答。

#### ◎連盟

・岡山県作業療法士議員連盟総会への出席、要望書を提出するための準備について。

#### ◎保険部

・診療報酬と介護報酬の改定説明研修会開催予定（各1日ずつを予定）。当初は県学会との共催も検討したが、今回は別開催とさせていただきます事とし、テーマ等は今後検討の予定。

#### ◎MTDLP普及推進委員会

・7月30日 MTDLP基礎研修会（Web研修会）開催 参加者34名

#### ◎地域包括系ア推進委員会

##### ○岡山県リハビリテーション専門職団体連絡会

・岡山市の地域ケア個別会議でOT派遣要請が開始。

・10月8日 スタートアップ研修開催予定。

・12月3日 ステップアップ研修開催予定。

##### ○第7回岡山県地域包括ケアシステム学会

・事前参加申し込み開始。

##### ○3委員会合同委員会

・3委員会管理している県士会会員情報について、基本情報に変更がある会員情報を更新していく。

#### ◎学術部

##### ○学会準備サポート委員会

・2月11日（候補）第36回岡山県作業療法学会、川崎医療福祉大学にて開催予定。テーマは「作業療法の『今』『未来』に向かって—ADL、地域社会でできること—」学会長は青井 健氏。

・第37回岡山県作業療法学会の、学会長募集開始を予定。

##### ○身体障害部門

・研修会について、会員からの企画案を募集中。

##### ○学術誌編集部門

・7月19日 研修会開催 参加者15名

・研究的取り組み促進に向けた相談室については準備中。

##### ○発達障害部門

・12月23日 研修会（Web研修会）開催予定。

##### ○精神障害部門

・9月10日 令和5年度研修会「精神障害領域の事例検討会」開催予定 川崎医療福祉大学。

・精神科病院における虐待について、学術部員を中心に、県内精神科病院の状況の聞き取りを行った。

#### ◎子ども地域支援委員会

・7月12日 環太平洋大学保育学科での特別講義。講師は片岡紗弓氏

・8月30日 井原市子育て支援課からの依頼、講師は森川芳彦氏

・放課後児童クラブ-作業療法士連携事業について、34クラブより依頼あり。指導OT20名、育成OT13名の参加あり。事業の実施期間は7月～2月末。1つの児童クラブに了承を得て、コピー・ダウンロードできない設定にして、過去の報告書を閲覧できるようにした。Google driveに報告書を保存し、希望者にURLを送付した。

・7月11日、7月14日、7月18日 指導員向け説明会（Web説明会）を実施。

- ・7月13日 OT向け説明会（Web説明会）を実施。欠席者には動画を送った。
- ・子ども地域支援委員会主催の研修会（Web研修会）1回目、9月22日（60分講義、30分質疑）開催予定。2回目、11月24日 放課後児童支援員の相談会（座談会）開催予定。
- ・岡山県内の自治体への広報活動について、OT協会からの資料が届けば、子ども地域支援委員会の活用を促す資料を郵送する予定。

#### ◎広報部

##### ○ニュース発行部門

- ・LINE運用に関するアンケート結果報告。
- ・広報誌「夏号」7月15日発行。広報誌「秋号」10月15日発行予定。

#### 2023年度第4回理事会抄録

日時:2023年10月19日(木) 19:00~20:48 場所:岡山県作業療法士会事務局 ZoomシステムによるWeb会議

○全会員数 1152名 入会 10名 退会 5名 10月12日現在

#### 審議事項

##### ◎会長

- ・部署課題の6か月後進捗確認について、完成次第、共有することとした。
- ・11月25日 48協会・都道府県協議会について、代理出席を依頼する可能性がある為、心置きいただきたい。

##### ◎事務局

- ・養成校の学生において、学生の段階から理解を深めるため、養成校のネットワークを活用しながら各養成校の状況を把握し検討を進めていく。→承認
- ・障害者就労移行支援事業を行っている依頼について、西出会長対応。→承認
- ・日本作業療法士協会、2024年度の特別表彰候補者の推薦について、榎原伸二氏を推薦。→承認
- ・後援依頼（3件）
- 1) 岡山県回復期リハビリテーション病棟協会主催「第15回岡山県回復期リハビリテーション病棟協会研究会」
- 2) 岡山リハビリテーション講習会実行委員会主催、「岡山リハビリテーション講習会（高次脳機能障害）」
- 3) 岡山県精神保健福祉センター主催、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた研修会」→すべて承認
- ・展示依頼（1件）
- 日本精神障害者リハビリテーション学会展示企画について広報部OTアピール部門にて内容を検討。→承認

##### ◎学術部

##### ○新人歓迎研修会

- ・2024年度新人歓迎研修会について、6月2日（日）開催。懇親会会場は近隣の施設を使用しての開催を検討する。また、感染状況に応じて変更できるように準備を行う。→承認

##### ○学会準備サポート委員会

- ・岡山県作業療法学会の演題登録について、倫理審査を受けていない場合には、所属長あるいは病院長が投稿を承認している旨を記載することで演題登録を可能としてよいか。→承認

##### ○精神障害部門

- ・「日本精神障害者リハビリテーション学会第30回岡山大会」当日スタッフを募集していると派遣依頼あり。学術部精神障害部門で希望者がいれば派遣したい。→承認

##### ◎施設代表者会議

- ・前回承認をいただいた支部制の件について検討中。支部ごとの活動計画を作成したうえで、想定できる予算を請求したい。→承認

##### ◎広報部

- ・公式LINE、8月2日よりプラン変更。
- ・県士会公式YouTubeは現在、公開講座にて使用しているアカウントを公式として使用。
- ・HPに人材バンク登録バナーを追加。

##### ◎調査部

- ・岡山県作業療法白書2024（第6号）を2024年度中に発刊予定。

##### ◎中国地区作業療法士合同研修会

- ・12月16、17日開催予定。

次回理事会 10月19日

##### ○ニュース発行部門

- ・LINE研修会割引特典について、割引率や研修会の対象範囲など継続審議させていただきたい。→再審議 割引実施による試算、申し込み方法などの手順、実施期間などを再検討。

##### ◎中国地区合同研修会

- ・クロズド研修 グループワークの担当について、士会長会議は西出会長。テーマは1~5。1つ目は西、守山先生。2つ目は杉本理事、谷理事。3つ目は太田理事、河本理事の推薦者。4つ目は岸本理事、酒井理事・岸本理事の推薦者。5つ目は森川理事、森川理事の推薦者とした。→承認
- ・資料作成の担当について、士会の現状報告は西出会長、藤川事務局長。グループワークの資料は各担当者が作成する。→承認

##### ◎事業部

- ・（一社）岡山県作業療法士会と（一社）岡山県指定自動車教習所協会で共同作成した、医療機関と自動車教習所で情報共有するための連携シートを県士会ホームページに掲載したい。→承認
- ・作業療法フェスティバルのブース出展費について、岡山県作業療法学会で定められているブース出展費と同じ内容を採用したい。→承認

##### ◎地域包括ケア推進委員会

##### ○OT協会

- ・地域事業支援課地域包括ケア推進班より、会員向けニュースレター発行。岡山県作業療法士会版に修正したものを会員に発信してよいか。→承認。施設代表者メールと、ホームページに掲載し、LINEで情報発信する。

#### 報告事項

##### ◎学術部

##### ○学会準備サポート委員会

- ・2月11日 第36回岡山県作業療法学会、川崎医療福祉大学にて開催予定。学会長は青井 健氏（倉敷市立市民病院）演題募集期間は9月15日~10月15日（延長も検討）

##### ○学術誌編集部門

- ・第33巻の特集の進捗状況について、特集テーマは「作業療法部門の組織づくりと人材マネジメントを考える」4名の著者から原稿を受理し、編集委員による校正作業中。
- ・研究的取り組み促進に向けた相談室については準備中。

##### ○発達障害部門

- ・12月23日 研修会開催予定 テーマは「発達障害児の就学支援とその家族への関わり方について」、講師は石原詩子氏（京都府船井郡京丹波町 子育て支援課 作業療法士）

○精神障害部門

・9月10日 「精神障害領域の事例検討会」 研修会 開催 参加者23名

・精神科病院における虐待予防の取り組み調査について、前回の報告以降、さらに6病院に聞き取りを行い結果を報告した。

○老年期部門

・12月10日 研修会開催予定。テーマは「高齢者とのコミュニケーションとレクリエーション活動を通じた作業療法の実践」、講師は米井浩太郎氏（老人保健施設 虹）、片山利久氏（片山内科クリニック）、金山祐里氏（川崎医療福祉大学）。

◎保険部

・令和5年度 保険部研修会 4～6月に開催予定。内容は「診療報酬」と「介護報酬の改定説明研修会」を各1日ずつ。講師は三好貴之氏（メディックプランニング）。

・連盟から公明党と自民党への要望として、医療保険分野から「緩和ケア病棟におけるリハビリテーション、小児外来リハビリテーションと保育・教育機関の連携」について、介護保険分野から「介護老人保健施設での集団リハビリテーション、訪問リハビリ」について、地域その他を含む分野から「作業療法士派遣時のインセンティブについて」精神科分野から「診療所での精神科作業療法の開設について」等の要望を得た。これらを吟味し、併せて作業療法士協会・各調査機関の要望データを含め検討中。

◎MTDLP推進委員会

・8月27日 第1回MTDLP事例検討会（WEB研修会）開催 参加者 聴講8名、発表2名。

◎教育部

・第3回現職者共通研修の開催形態について。  
・事例報告の募集依頼について。  
・事例検討、報告の読み替えについて。

◎広報部

○ニュース発行部門

・LINE掲載方法について、掲載内容は長文を控え、詳細はHPへの掲載。

・広報誌「秋号」10月15日発行、「新年号」令和6年1月5日発行 巻頭言は西出会長。

・学会シンポジスト動画作成 長野先生10月27日、片岡先生10月28日撮影予定。

○OTアピール部門

・9月25日山陽新聞広告記事「作業療法の日」掲載。

・10月28日、29日に開催予定の「玉野元気が一番展」（玉野市ショッピングモールメルカ内）にて展示・相談対応を中心にしたブースを出展予定。

◎中国地区合同研修会

・12月16、17日 開催予定。16日は現状報告及びクローズド研修 対面開催。17日はオープン研修 対面とWebのハイブリッド研修会。場所は両日ともYMCA米子医療福祉専門学校。

◎事業部

・1月28日 令和5年度作業療法推進活動「作業療法フェスティバル」開催予定 岡山県生涯学習センター。

◎子ども地域支援委員会

・9月22日 研修会開催 参加者29名。

・11月24日 放課後児童支援員の相談会（座談会）開催予定。

・11月2日 津山市児童クラブ連絡協議会からの講師依頼あり。講師は森川氏。

・岡山県内の自治体への広報活動について、子ども地域支援委員会の活用を促す資料を郵送した。

・「作業療法ジャーナル」第57巻 第11号（10月号）に放課後児童クラブのコンサルテーション事業の論文掲載。

◎認知症支援委員会

・11月23日 認知症作業療法基礎研修（Web研修会）開催予定

・12月19日 認知症フォローアップ研修（Web研修会）開催予定。

◎地域包括ケア推進委員会

○岡山県リハビリテーション専門職団体連絡会

・12月3日 ステップアップ研修（対面とWebのハイブリッド研修会）開催予定。申し込み開始。

○第7回岡山県地域包括ケアシステム学会

・9月24日 開催（対面） 参加者192名 演題発表28演題。これにて活動終了。

○OT協会

・10月7日～8日 第2回地域事業支援会議（対面とWebのハイブリッド）開催。県士会選任者として岸本氏、竹田氏、聴講者として酒井氏が参加。

・令和6年3月3日 第3回地域事業支援会議（Web）開催予定。

次回理事会 12月14日

## 事務局からのお知らせ

○登録情報の確認・修正について

岡山県作業療法士会における会員の皆様の登録情報の管理は、日本作業療法士協会会員管理システムにて管理(1本化) しています。登録情報の確認・修正は、日本作業療法士協会ホームページの会員ポータルサイトよりお願いします。登録情報に誤りがある場合、発送物が届かなくなる可能性もございます。会員情報(付帯情報)の入力が完了しておられない方は必ず登録をお願いします。

○発送について

日本作業療法士協会の発送区分に従い送付する事となりますのでよろしくお願いします。

○岡山県作業療法士会の入会・退会・休会について

岡山県作業療法士会ホームページの入会・退会・所属変更をご参照下さい。

休会については、日本作業療法士協会を休会されると、自動的に県士会も休会になります。休会を希望される方は、日本作業療法士協会のホームページをご参照ください。

○年会費について

会員年会費:10,000円

新入会員:11,000円(年会費+県士会入会金1,000円)

原則、全会員が自動引き落としとしての会費徴収となります。まだ、申し込みをされていない方は至急申し込みをお願いいたします。申し込み用紙を紛失された方は事務局までご連絡ください。

会員増加により会費の処理業務も大変になっています。ご協力をお願いいたします。

※自動引き落としの申し込みをされていない方は3月末までに入金をお願いします。定款規約第10条第1号の3項に基づき、2年未納の方は除名になるおそれがありますのでご注意ください。

振込先 中国銀行 奉還町支店 普 1921671

一般社団法人岡山県作業療法士会 代表理事 西出康晴

○研修会参加費について

該年度の会費未納者は研修会参加費が非会員扱いとなっています。

自動引き落とし申し込み済者は会員扱いとなります。研修会へ参加される1週間前の時点で入金

確認できない場合は、非会員扱いとなりますのでご注意ください。

事務局長:藤川 信 万成病院 県士会専用

TEL 086-256-2701 FAX 086-256-2702

E-mail okaot\_jim@okayama-ot.or.jp

あいサポート運動を  
広げよう



「あいサポート」とは「愛情」の「愛」、私の「I」に共通する「あい」と支える、応援する意味の「サポート」を組み合わせ障害のある人を優しく支え、ちょっとした手助け(\*)をすることを意味しています。

「あいサポート運動」とは様々な障害の特性を理解して障害のある方が困っていることに対して、ちょっとした手助けや心くばり(\*)などを実践することで誰もが暮らしやすい地域社会(共生社会)を目指していく運動です。



あいサポート運動は岡山県が実施している運動です。

\*ちょっとした手助けや心配りの例

- ・困っていそうな人を見かけたら「何かお困りですか?」と声を掛けてサポートする
- ・ご高齢の方やお身体の不自由な方に公共交通機関で席を譲る
- ・必要と思われる方にヘルプマークを紹介する

(岡山県ホームページより)



岡山県作業療法士会は、「あいサポート運動」の趣旨に賛同し、あいサポートの輪を広げる活動を行っています。



# アール・ケアグループ

挑戦はまっ先に。サービスはまっすぐに。

一般社団法人 アール・ケア ホールディングス

株式会社 アール・ケア

医療法人ブランドル医会 ハーヴィスクリニック

NPO法人 アール・ケア スタイル

株式会社 アール・ケア クルーズ



株式会社 アール・ケア | 本社 | 〒706-0134 玉野市東高崎 25-34

Tel: 0863-73-5085/Fax: 0863-73-5077

作業療法士・理学療法士・言語聴覚士・医師・看護師・薬剤師・放射線技師・社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員・管理栄養士・医療事務…



リスコは医療・福祉専門職の登録者様 **6,000名以上**  
地元岡山で**24年**。リハビリからスタートした会社です

リスコは地元岡山で24年。医療・福祉の専門職に特化した人材紹介業を展開し、多くの病院・施設様から長年の信頼をいただいております。国家資格保有のキャリアコンサルタントが在籍し、対面での面談で求職者様お一人おひとりのご要望をしっかりと伺いした上で、責任を持ってご紹介させていただきます。  
※今すぐの転職をお考えでない方も、まずは「働き方」に関するご相談だけでも可能です。

医療・福祉専門職 人材紹介・派遣事業 株式会社リスコ

〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15岡山商工会議所ビル8F

**0120-235-565** (平日9:00~18:00)

<https://www.risuco.com>

で検索!



【厚生労働省許可番号】紹介 (33-1-300017) 派遣 (派33-300044)



輝け、自分。羽ばたけ、未来へ

# 吉備国際大学 大学院

## 通信制

2024年4月開設

### 保健科学研究科 理学療法学・作業療法学専攻 修士課程

本専攻では、保健科学の基礎から応用まで学び、心身機能障害や生活機能障害に関する研究課題を解決できる知識と技術を修得し、理学療法学・作業療法学に関する高度な教育研究ができるようになる教育課程を編成しています。

- **特色1** 通信制で「修士(保健学)」を修得可能
- **特色2** 仕事と両立できる大学院教育の提供
- **特色3** 指導的役割を担う高度専門職としての理学療法士・作業療法士の養成
- **特色4** 理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則の専任教員要件に対応したカリキュラム

#### Style

- 現職のまま研究力を修得したい
- 臨床家としてさらに活躍したい
- 将来的に教育研究者になりたい

#### Brush up

- 長年行ってきた研究を系統立てて見直す必要を感じていた
- 後輩に対してきちんと指導できているのだろうか
- 最近業務に慣れてきたし…

#### Lifework

- 日々の臨床を第一にしながら学びたい
- 通信なので自分の興味と仕事の継続が可能
- 職場スタッフと共に、あるいは家庭と共に充実した日々が送れると確信

#### 募集課程・募集定員及び修業年限

研究科	専攻	課程	募集定員	修業年限
保健科学研究科	理学療法学・作業療法学専攻 <sup>※</sup>	修士課程	15名	2年

※理学療法または作業療法の実務経験が3年以上必要になります。

- ◆ 専門学校や短期大学卒で出願資格に該当せず、個別の出願資格審査を希望する方は、通信教育事務課 (tsushin@kiui.ac.jp) までご連絡ください
- ※出願受付期間の2週間前までに必要書類の提出が必要になります
- ◆ 社会人入学者を対象に、最長4年間で計画的に修了を目指す長期履修制度があります

お問い合わせ

吉備国際大学 通信教育事務課

TEL.0866-22-9191  
✉tsushin@kiui.ac.jp

保健科学研究科 作業療法学専攻  
〈修士課程〉HP



橋本義肢製作(株)は、  
おかげさまで創業80年を超えました。  
(1940年 昭和15年 創業)

今までの技術を残しながら、  
新しい技術や知識を積極的に取り入れ、  
新しい分野を今以上に創造できるよう、  
努力いたします。

昭和50年ごろの作業場風景



## 橋本義肢製作株式会社

http://www.hashimoto.co.jp

E-mail ▶ info@hashimoto.co.jp

〒702-8025 岡山市南区浦安西町 32-13

TEL 086-262-0126

FAX 086-262-5455



Instagram  
はじめました



株式会社 創心會  
 社会福祉法人 創心福祉会  
 株式会社 ハートスイッチ  
 株式会社 リンクスライヴ  
 合同会社 ど根性ファーム  
 合同会社 連  
 そうしんクリニック茶屋町

新たな  
 一步を照らす。  
 見つからなかった  
 答えを見つけていく。  
 見えなかったことが  
 見えてくる。

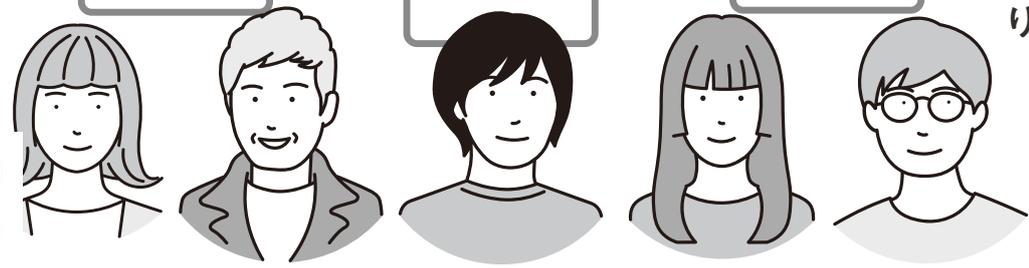
SOUSHINKAI GROUP  
**創心會**  
 グループ

本部  
 〒710-1101 倉敷市茶屋町2102-14  
 TEL.086-420-1500(代)

人生と成長を支援

人と仕事を結びつけるネットワーク

人がイキイキと  
 働けるご縁づくり



株式会社ハートスイッチ  
**人財・研修**  
 資格研修  
 医療介護人材紹介

ハートスイッチ倉敷校 [就労移行] [定着支援]  
 ハートスイッチ岡山校 [就労移行] [定着支援] [相談支援]  
 ハートスイッチ岡山南校 [就労移行] [定着支援]  
 ハートスイッチ東岡山校 [就労移行] [定着支援] [相談支援]

倉敷市茶屋町2104-1 TEL.086-420-1500(代) www.heart-swich.com



# 訪問看護ステーション タウンサークル

主として精神疾患を有する方々の訪問看護とリハビリテーションに  
多職種で取り組んでいます

 (株) 八豊会

〒700-0952 岡山市北区平田 153-103  
TEL : 086-259-2021 FAX : 086-259-2022



詳しくはHPで **URL** <https://town-circle.com/>



地域とともに「ひろがれ！笑顔」

#### 《施設概要》

- 精神科一般病棟
- 精神科療養病棟
- 認知症治療病棟
- 精神科デイケア

#### 《関連施設》

- 多機能型事業所 ひまわり  
(夜間宿泊型、自立支援、就労継続B)
- ケアホーム・グループホーム  
(ひまわりホーム しらゆりホーム)
- 訪問看護ステーション  
(岡山リハ・ケアステーション)
- 介護老人保健施設  
(岡山リハビリテーションホーム)  
※通所(デイケアセンター)  
短期入所(ショートステイ)



中継バス/菅万成停留所より徒歩1分 岡山緑線/三門駅より徒歩10分

日本医療機能評価認定病院  
臨床研修病院指定 精神神経学会専門医研修施設 認知症学会教育施設



万成病院PR動画



特定医療法人  
まん なり

## 万成病院

〒700-0071

**TEL** (086) 252-2261(代) **FAX** (086) 254-0800  
**URL** <https://mannari.or.jp> **E-mail** mannari@mannari.or.jp

一般社団法人  
聖武福祉会



# 理念

会社の理念として、  
スタッフの健康の上で、  
産前・産後ケアから亡くなるまで  
一貫して福祉サービス提供ができるよう、  
今後様々な事業展開をしていきたいと  
考えています。



**駐車場完備**      **駐車場完備**  
岡山市北区庭瀬498-2      岡山市北区津島東4-19-27  
☎ 086-237-7739      ☎ 086-259-1620

事業拡大に伴い、随時スタッフ募集中です。  
児童福祉・障害福祉にご興味のある方はお問い合わせください。

他の事業所ではリハビリスタッフ1人のところが多いですが、当事業所は複数名リハビリスタッフがおり、一緒に学びながら療育をすることができます。

# 想

法人代表は作業療法士で、  
重度の障がいがある兄と一緒に過ごす中で  
本当に必要と感じた福祉サービスを提供したい  
という想いで創業しました。

# We will help you improve your quality of life.



医療・福祉・介護用品の総合プランナー



# 株式会社 舟木義肢

一般社団法人日本義肢協会中国四国支部



「福祉車両があったら楽になるのに…」  
でも、  
「選び方が分からない」「新車は予算的に無理」  
「どこに相談すれば…」



オアシスジャパンでは、福祉車両の ①中古車販売 ②改造 ③レンタカー  
④買取り ⑤助成金、税金免除のアドバイス など、お力になれるかもしれません。

**(株)オアシスジャパン** ☎086-277-4030 岡山市中区江崎210 AM9:00~PM7:00 定休日 日曜  
ホームページも見てください! → **オアシスジャパン** **検索**

## 不要な羽毛ふとんはありませんか？ 東洋羽毛が無料でお引取りします。

東洋羽毛は、不要羽毛ふとんの引取りを通じて、  
SDGs(持続可能な開発目標)の活動に取り組んでいます。



引取り詳細▶

- お近くの営業所または二次元コードからお申込みください。
- 引取り可能なふとんの種類は「羽毛ふとん」です。掛けふとん・敷きふとん・まくら等の羽毛製品のみです。
- リサイクル羽毛として活用できないものや羽毛ふとん以外は引取りできません。
- 東洋羽毛以外の羽毛ふとんも引取り可能です。

### TUK Link Project



東洋羽毛中四国販売株式会社 岡山営業所  
〒700-0845 岡山県岡山市南区浜野4-3-37

～お問い合わせはお気軽に～  
0120-224711



## モノづくりとコトづくりのトータルプロデュース

75年間、「農」のフィールドで培ってきたさまざまな知識、幅広いサービス、それを展開するツール…  
これらの「ノウハウ」を多業種へ展開し、地域を元気にします!

印刷

デザイン

Web

イベント  
SNS



**ノーイン株式会社**

〒700-0031 岡山市北区高町2丁目5番27号  
TEL.(086)252-5141(代) FAX.(086)254-4019

www.feel21.co.jp/

ノーイン **検索**



### 岡山県の作業療法士の方へ

滝行より  
楽しく学べる



**アメポケ**

岡山県の医療福祉業界の方々のステップアップを目的とした、学びや面白さの詰まった情報満載の動画配信サイト。専門的なことから、働き方やセルフケアなどが気軽に学べます。しかも、講師のほとんどが岡山の専門家です!

岡山県の医療福祉業界の方々のステップアップを目的とした、  
情報動画配信サイト

まずはアメポケLINE  
公式アカウントからアクセス!

詳細はHPをご覧ください



最新情報から  
動画リクエストまで、  
LINEなら簡単!



アメポケ会員様限定の  
お得な情報あり!



(一社) 岡山県作業療法士会 主催

令和5年度

# 作業療法

# フェスティバル

Occupational Therapy Festival

@ 岡山県生涯学習センター  
(岡山市北区伊島町3-1-1)

参加無料 ￥0  
事前予約不要  
どなたでも参加できます

2024

1.28 (sun) 10:30-13:00

病院や施設の中ではなく、普段生活をしている地域の中で行っている作業療法  
(リハビリテーション) を知っていますか？

今年は地域のなかで行っている作業療法に焦点を当て、各分野の作業療法士に社会生活を送る上で必要となる生活支援や、相談機関の活用方法や利用できる制度など、その人のニーズを満たしつつ可能な限り豊かな社会参加ができるように支援している活動をパネルディスカッション方式で講演していきます。

## 公開講座

「地域の作業療法について」 定員：100名

講師：

高齢者訪問領域：山谷 友範 氏 (株) アール・ケア

発達領域：岡田 慎司 氏 (株) 創心會 創心会児童発達支援ルーム心歩茶屋町

精神科領域：井上 哲 氏 株式会社八豊会 訪問看護ステーションタウンサークル

高齢者通所領域：土江 真由美 氏 しげい病院 通所訪問リハビリテーション部

ファシリテーター：古澤 潤一氏 (一社)岡山県作業療法士会 業務執行理事

\*当日は、作業療法紹介、自助具体験、リハビリロボット展示、作業療法相談、企業・団体による展示、作業療法関連展示などのブースも出展します。



### 【お問合せ】

岡山県作業療法士会 事業部

okaotofesta@gmail.com



一般社団法人 岡山県作業療法士会  
OKAYAMA Association of Occupational Therapists



## 公開講座タイムスケジュール

10:00~10:30	受付	11:10~11:25	精神科領域
10:30~10:40	開会挨拶・作業療法の説明	11:25~11:40	高齢者通所領域
10:40~10:55	高齢者訪問領域	11:40~11:55	まとめ・質疑応答
10:55~11:10	発達領域	12:00~13:00	作業療法士による相談会

## 作業療法関連ブース

10:00~13:00

### ●(一社)岡山県作業療法士会広報部

作業療法に関するパンフレットの配布やパネル展示、グッズの配布

### ●自助具体験

生活を送るために工夫された補助用具の体験

### ●リハビリロボット

VRを用いた筋電義手のイメージトレーニングの体験

### ●作業療法相談コーナー

作業療法士による相談会

### ●(株)アークリード

介護保険で活用できる最新機器・ロボット等の展示

### ●(株)創心會

ご家庭でできるビジョントレーニング体験!

### ●(株)オアシスジャパン

福祉車両をもっと身近に

### ●岡山県学童保育連絡協議会

作業療法士×学童保育連携のあゆみと展望



## ACCESS

### 岡山県生涯学習センター

(岡山市北区伊島町3-1-1)

#### ●駐車料金無料

#### ●車利用

- ・JR岡山駅西口から約5分
- ・山陽自動車道岡山ICから約10分

※岡山市立伊島小学校前を西進し、つきあたり

#### ●バス利用

- ・岡電バス JR岡山駅西口から中央病院線「京山入口」下車
- 徒歩8分(所要時間約13分)



アンケートに回答していただいた方には粗品をプレゼントします

### 【後援】

岡山県 岡山市 山陽新聞社 一般社団法人岡山県病院協会 公益社団法人岡山県医師会 公益社団法人岡山県看護協会  
 一般社団法人岡山県理学療法士会 一般社団法人岡山県言語聴覚士会 一般社団法人岡山県介護福祉士会  
 社会福祉法人岡山県社会福祉協議会 岡山県臨床心理士会 一般社団法人岡山県医療ソーシャルワーカー協会  
 岡山県精神保健福祉士会 一般社団法人岡山県介護支援専門員協会 岡山県学童保育連絡協議会(順不同)



一般社団法人 岡山県作業療法士会  
 OKAYAMA Association of Occupational Therapists



県士会活動を楽しもう

# 岡山県作業療法士会 動画を作成しました！

第35回岡山県作業療法学会シンポジウムに登壇された、片岡先生・長野先生にご協力いただき、岡山県作業療法士会の魅力について動画を作成しました。



収録場面



一般社団法人Lycka till 片岡紗弓



済生会吉備病院 長野早紀

岡山県作業療法士会の活動が  
若手作業療法士の私に与えた影響  
済生会吉備病院 長野早紀



発達領域で働く私に大きな影響を与えてくれた  
岡山県作業療法士会  
一般社団法人Lycka till 片岡紗弓



県士会公式LINE

## 賛助会員

### A会員

吉備国際大学 作業療法学科  
医療法人 万成病院  
橋本義肢製作株式会社  
株式会社 アール・ケア  
株式会社 リスコ

訪問看護ステーション タウンサークル  
株式会社 創心會  
就労移行支援 ハートスイッチ  
オージー技研株式会社  
一般社団法人 聖武福祉会

### B会員

株式会社 舟木義肢  
株式会社 オアシスジャパン  
東洋羽毛中四国販売株式会社岡山営業所

ノーイン株式会社  
株式会社 アークリード

最新情報・研修会詳細などは、ホームページ、SNSをご覧ください。



県士会HP



県士会LINE



県士会公式X



### 編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

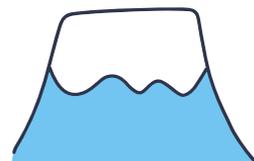
今年甲辰年！「草木が芽を出し、成長する」や「姿、形を整えていく」というような縁起のいい年だそうです（巻頭言で西出会長もご執筆されてました・・・）。

新たな気持ちで日々の生活や仕事に向き合ったり、新しいことに挑戦したりするにはピッタリな年ですね。

しかし、年始めは頑張ろうと思っても1年通して続けるのは難しく、年末には「来年こそは」なんて竜頭蛇尾に終わることもありますね。自分に合っていないやり方や苦手なこへの挑戦は継続するのが難しいものです。

竜が水を得る如し、自分にあったやり方や得意なことで花開く1年にしていきたいですね。

今月号も最後まで読んで頂きありがとうございました。（T・K）



一般社団法人岡山県作業療法士会ニュース 年4回発行(1、4、7、10月)

◇求人広告 1/4頁2500円 1/2頁 5000円 (詳細はHPもしくは広報部 杉本まで)

発行人：西出康晴

発行所：〒700-0071岡山県岡山市北区谷万成1-6-5 万成病院内 一般社団法人岡山県作業療法士会事務局  
TEL 086-256-2701 FAX 086-256-2702

印刷：ノーイン株式会社

投稿先：〒702-8053 岡山市南区築港栄町2-13 佐藤病院 杉本 努

TEL 086-263-6622 FAX 086-264-6769 E-mail okaotnews@hotmail.com

一般社団法人 岡山県作業療法士会 令和5年11月30日 現在  
会員数 1,153名